

【掲載日】2015年1月9日

【学科別】知能機械工学科

【タイトル】

藤崎和弘准教授が日本機械学会バイオエンジニアリング部門で瀬口賞を受賞しました。

【本文】

賞の名称：瀬口賞

受賞者：大学院理工学研究科知能機械工学コース 准教授 藤崎和弘

贈賞理由：バイオエンジニアリングに関する研究成果

学会名：日本機械学会 バイオエンジニアリング部門

受賞日：2015年1月9日

2014年度

# 第23回 瀬口賞

藤崎和弘 殿

貴殿はバイオエンジニアリングの  
分野で優れた研究成果をあげられ  
ました

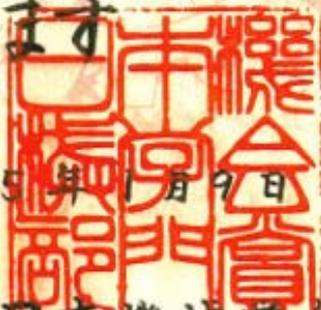
今後の一層の研鑽を期待してこれを  
顕彰いたします

2015年1月9日

一般社団法人 日本機械学会

バイオエンジニアリング部門

部門長 山本憲隆



【掲載日】 2015 年 1 月 13 日

【学科別】 自然エネルギー学科

【タイトル】

大学院博士後期課程（北日本新エネルギー研究所）の Wahyu Bambang Widayatno さんが The 2nd Asian Conference on Biomass Science(ABCS2015)で Excellent Paper Award を受賞しました。

【本文】

賞の名称：Excellent Paper Award

受賞者：Wahyu Bambang Widayatno (D2)

講演題目：Effect of NaOH pretreatment on acid properties and catalytic activity of zeolite in catalytic upgrading of biomass-derived oil

会議名称および開催地：The 2nd Asian Conference on Biomass Science(ABCS2015)（第2回アジアバイオマス科学会議）「(独) 産業技術総合研究所内」

受賞日：2015 年 1 月 13 日

The 2nd Asian Conference on Biomass Science (ACBS2015)

## Excellent Paper Award

Effect of NaOH pretreatment on acid properties  
and catalytic activity of zeolite in catalytic  
upgrading of biomass-derived oil

by

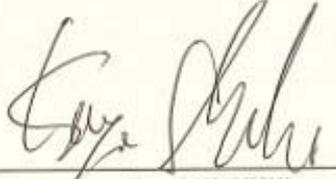
Wahyu Bambang Widayatno (Hirosaki Univ.)  
Guoqing Guan (Hirosaki Univ.)  
Abuliti Abudula (Hirosaki Univ.)

has been awarded an **Excellent Paper Award for Poster Presentation** in the 2nd Asian Conference on Biomass Science (ACBS2015). We hereby recognize and praise your achievements.

January 13<sup>rd</sup>, 2015

the 2nd Asian Conference on Biomass Science (ACBS2015)

Chair



Dr. Kinya SAKANISHI

【掲載日】 2015 年 1 月 15 日

【学科別】 自然エネルギー学科

【タイトル】

大学院博士後期課程（北日本新エネルギー研究所）の Patchiya Phanthong さんが第 10 回バイオマス科学会議で第 10 回バイオマス科学会議ポスター賞を受賞しました。

【本文】

賞の名称：第 10 回バイオマス科学会議ポスター賞

受賞者：Patchiya Phanthong (D1)

講演題目：乾式ボールミリング前処理によるナノセルロースの抽出への影響

会議名称および開催地：第 10 回バイオマス科学会議「つくば中央（独）産業技術総合研究所内」

受賞日：2015 年 1 月 15 日

# 賞 記

弘前大学  
Patchiya Phanthong, 馬字飛, 官国清, 阿布里提 殿

乾式ボールミリング前処理による  
ナノセルロースの抽出への影響

貴方は上の研究発表に優れた成績をあげられましたので、本部会はその定めるところにより  
日本エネルギー学会バイオマス部会ポスター賞  
(第10回バイオマス科学会議)を贈呈致します

平成27年1月15日

一般社団法人日本エネルギー学会

バイオマス部会

部会長 山本



**【掲載日】** 2015 年 2 月 1 日

**【学科別】** 知能機械工学科

**【タイトル】**

知能機械工学コース 2 年 上野 功樹 さん（佐藤 裕之研究室所属）が軽金属学会「軽金属希望の星東北支部賞」を受賞しました。

**【本文】**

**賞の名称：**軽金属希望の星東北支部賞

**受賞者：**上野 功樹（知能機械工学コース 2 年）

**学会名：**軽金属学会

**受賞日：**2015 年 2 月 1 日

**【掲載日】** 2015 年 2 月 7 日

**【学科別】** 知能機械工学科

**【タイトル】**

『藤崎准教授に瀬口賞 日本機械学会 生体組織研究を評価』（知能機械工学科）

**【本文】**

東奥日報 2015 年 2 月 7 日（土）24 面掲載

## 藤崎准教授（弘大大学院）に瀬口賞

日本機械学会 生体組織研究を評価

弘前大学大学院理工学研究科の藤崎和弘准教授が、バイオメカニクス（生体機械工学）分野での業績が認められ、日本機械学会のバイオエンジニアリング部門で、35歳以下の優れた研究者に贈られる「瀬口賞」を

受賞した。藤崎准教授は「非常に光栄。ほかの研究機関などと連携して、応用技術につなげられたら」と喜びを語った。

生体組織の微視構造観察と力学特性評価に関する研究が評価された。受賞は1



瀬口賞受賞を喜ぶ藤崎准教授

月9日付。骨に関する研究では、骨にどれほど負荷がかかっているかを体の外側

から測定できる技術を活用し、骨折や骨粗しょう症の治療などへの応用が期待で

きるという。

藤崎准教授は、雪による桜やリンゴの木の変形、枝折れなどについても、研究を進めていく考え。「地域にある問題の解決に貢献していきたい」と取材に語った。

瀬口賞は、同部門の創設に尽力した故瀬口靖幸博士（元大阪大学教授）の功績を記念して設けられた。

（秋村有香）

※この画像は当該ページに限って  
東奥日報社が利用を許諾したものです。

[問合せ先]弘前大学理工学研究科

[jm3505@cc.hirosaki-c.ac.jp](mailto:jm3505@cc.hirosaki-c.ac.jp)

**【掲載日】** 2015年3月10日

**【学科別】** 自然エネルギー学科

**【タイトル】**

『弘大エネルギー変換工学研究室 留学生人気が拡大』（北日本新エネルギー研究所）

**【本文】**

陸奥新報 2015年3月10日（火）1面掲載

## 弘大エネルギー変換工学研究室

# 留学生人気が拡大

弘前大学北日本新エネルギー研究所（青森市）のエネルギー変換工学部門研究室が、アジア圏を中心とした各国の人気を集めている。燃料電池の動力源開発など同研究所が進める次世代エネルギー研究への関心の高まりを背景に留学生の希望が拡大。同研究室所属

の留学生16人は、現在弘大に在籍する留学生の1割を占める。人的な国際化だけでなく、国際誌への学術論文投稿数・被引用回数も年々増加。研究の質でも外部から高い評価を得ており、弘大が推進する国際交流の一端を担っている。

（成田真矢）

## 燃料電池動力源やバイオマス関心高く

エネルギー変換工学部門は、バイオマス資源のガス化や燃料電池、蓄電といった技術の研究開発のほか、北国に対応した持続可能な低炭素エネルギー社会の実現を目標に産学官連携の推進に取り組んでいる。

燃料電池を動かす水素の低コストな製造技術の開発といった現代のニーズに合った研究や、日中間でのバイオマス研究など国際的な研究プロジェクトに参加していることもあり、海外からの同研究室への関心は高い。

同研究室には各国から留学希望の連絡が相次いでおり、最初は6人から始まった同研究室も昨秋から中国、タイ、インド、インドネ

海外から高い関心を集め、16人の留学生が所属するエネルギー変換工学部門研究室



## 論文数増、高評価も

※この記事は、陸奥新報社提供です。  
無断転載はできません。  
[問合せ先]弘前大学理工学研究科  
jm3505@hirosaki-u.ac.jp

エネルギー変換工学部門は、バイオマス資源のガス化や燃料電池、蓄電といった技術の研究開発のほか、北国に対応した持続可能な低炭素エネルギー社会の実現を目標に産学官連携の推進に取り組んでいる。

シアの4カ国の留学生16人を受け入れた。研究

室内への所属希望に対して、スペースや教員数、金銭的な事情から受け入れが間に合わず、現在は空席が生じるまで希望者は「待ち」の状態だ。

自ら志望して母国から来弘した留学生たちの研究意欲は高く、投稿論文数と他論文への被引用回数も年々増加

している。学術誌に掲載された今年度の論文投稿数は、昨年度まで10件ほどだったが今年度は既に20件に達し、被引用回数も今年度から200件を超えた。

また国内・国際学会賞や大学表彰なども昨年度は7件、今年度は5件受賞。研究成果が国内外で着々と実を結んでおり、同研究室の阿布里提教授は「研究所として学生1人当たりの論文投稿数のパーセンテージは弘大の中で最も高く、研究の成果を世界に発信して弘大の名前を広くアピールできている」と語った。

バイオマスから水素を製造する研究において、化学工学に関する第27回国際シンポジウムで特別賞を受賞したタイ出身の博士課程3年マリニー・カワバハさん⑩は「タイとは研究環境が違う。タイでは外部の機関に研究を頼むが、日本ではさまざまな研究を自分ででき非常に勉強になった。（3月で卒業なので）これからは3年間得られた知識を生かす仕事に就きたい」と弘大での研究生活を満足そうに振り返った。

**【掲載日】** 2015年5月8日

**【学科別】** 理工学部全般

**【タイトル】**

『弘大理工学研究科展示場 科学の面白さを体感』

**【本文】**

陸奥新報 2015年5月8日（金）15面掲載



化学や地学などさまざまな分野の  
魅力に触れられる展示場

弘前大学理工学研究科1号館の正面玄関近くに設置されている理工学研究科展示場。実物元素周期表や化石標本、水平動地震計など科学の魅力が詰まったギャラリーだ。実物元素周期表のコピーには、ロシア人科学者のメンデレーエフが提唱した原子表順に元素の実物がずらり。元素の特徴など説明書きも添えられてお

弘大理工学研究科展示場

科学の面白さを体感

できる。化石標本では、中学生や新生代の化石を多数展示。アンモナイトやオウム貝などさまざま



り、子どもたちでも楽しく元素を学ぶことが

。化学に物理学に地学。科学のさまざまな面白さに触れることができる展示場で、楽しく学んでみよう。

まな生物の化石を見ることができ。その他にも、世界で初めて階段昇降時のカローリ計算を可能にしたカローリカウンタの第1号機といった弘大教員の研究成果や、弘大の技術職員が約20年前に製作した、実験用ガラス器具と同じ素材で作られたガラス工作も飾られている。

※この記事は、陸奥新報社提供です。無断転載はできません。

[問合せ先]弘前大学理工学研究科 [jm3505@hirosaki-u-ac.jp](mailto:jm3505@hirosaki-u-ac.jp)

**【掲載日】** 2015 年 5 月 16 日

**【学科別】** 知能機械工学科

**【タイトル】**

大学院博士前期課程 1 年（知能機械工学コース）の桑名伸吾さんが日本火災学会で平成 27 年度日本火災学会学生奨励賞を受賞しました。

**【本文】**

**賞の名称：**平成 27 年度日本火災学会学生奨励賞

**受賞者：**桑名伸吾（伊藤昭彦研究室所属 知能機械工学コース 1 年）

**学会名：**日本火災学会

**受賞日：**2015 年 5 月 16 日

# 賞 状

正会員 桑名 伸吾 殿

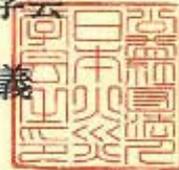
貴方が研究発表会で発表された「水面に浮遊した液体燃料の燃え広がり」は火災科学の進歩発展に寄与する優秀な研究内容であると認められます

ここに平成27年度日本火災学会学生奨励賞を授与します

平成27年5月16日

公益社団法人 日本火災学会

会 長 田中 喙義



【掲載日】 2015 年 5 月 25 日

【学科別】 物質創成化学科

【タイトル】

博士後期課程機能創成科学専攻 3 年 齋藤禎也君が 2015 年 3 月に開催された“日本化学会第 95 春季年会学生講演賞”を受賞

【本文】

2015 年 3 月に開催された日本化学会（会員数：約 34500 名）第 95 回春季年会における研究発表で大学院博士後期課程に在籍する学生会員の講演を対象に，発表内容，プレゼンテーション，質疑応答などに関して厳密な選考が行われた結果，博士後期課程機能創成科学専攻 3 年に在籍している 齋藤禎也君が発表した「Creation of Modified Glass Surface Possessing Superamphiphobicity and Superhydrophilic-superoleophobicity by Using Fluorinated Acid Fluorides/Calcium Carbonate Nanocomposites」が特に優れた講演で，今後の一層の研究活動の発展の可能性を大いに期待されるものとして，日本化学会より「学生講演賞」を受賞しました。



*CSJ Student Presentation Award 2015*

*SAITO, Tomoya*

Title

Creation of modified glass surface possessing  
superamphiphobicity and  
superhydrophilic-superoleophobicity by using fluorinated  
acid fluorides/calcium carbonate nanocomposites (Grad.  
Sch. Sci. Tech, Hirosaki Univ.) SAITO, Tomoya

We hereby present this certificate in  
recognition of your excellent presentation.

April 13, 2015

A handwritten signature in black ink, reading 'Sadayuki Sakakibara', is written over a horizontal line. The signature is located below the date and above the name of the president.

President

Sadayuki Sakakibara

The Chemical Society of Japan

**【掲載日】** 2015 年 5 月 29 日

**【学科別】** 知能機械工学科

**【タイトル】**

鳥飼宏之准教授（知能機械工学科）が H27 年 火薬学会春季研究発表会 企業特別賞を受賞しました。

**【本文】**

**賞の名称：** H27 年 火薬学会春季研究発表会 企業特別賞

**受賞者：** 鳥飼 宏之 准教授

**受賞日：** 2015 年 5 月 29 日

# 表彰状

平成 27 年 火薬学会春季研究発表会  
企業特別賞

鳥飼 宏之 殿

弘前大学

講演題目

レーザー誘起ブレイクダウンによって形成された爆風による消火

貴殿の研究発表は審査において優れた講演であることを審査員一同認めるものであります  
よってここに表彰いたします

平成 27 年 5 月 29 日

一般社団法人火薬学会

会長 新井 充



【掲載日】 2015 年 5 月 31 日

【学科別】 知能機械工学科

【タイトル】

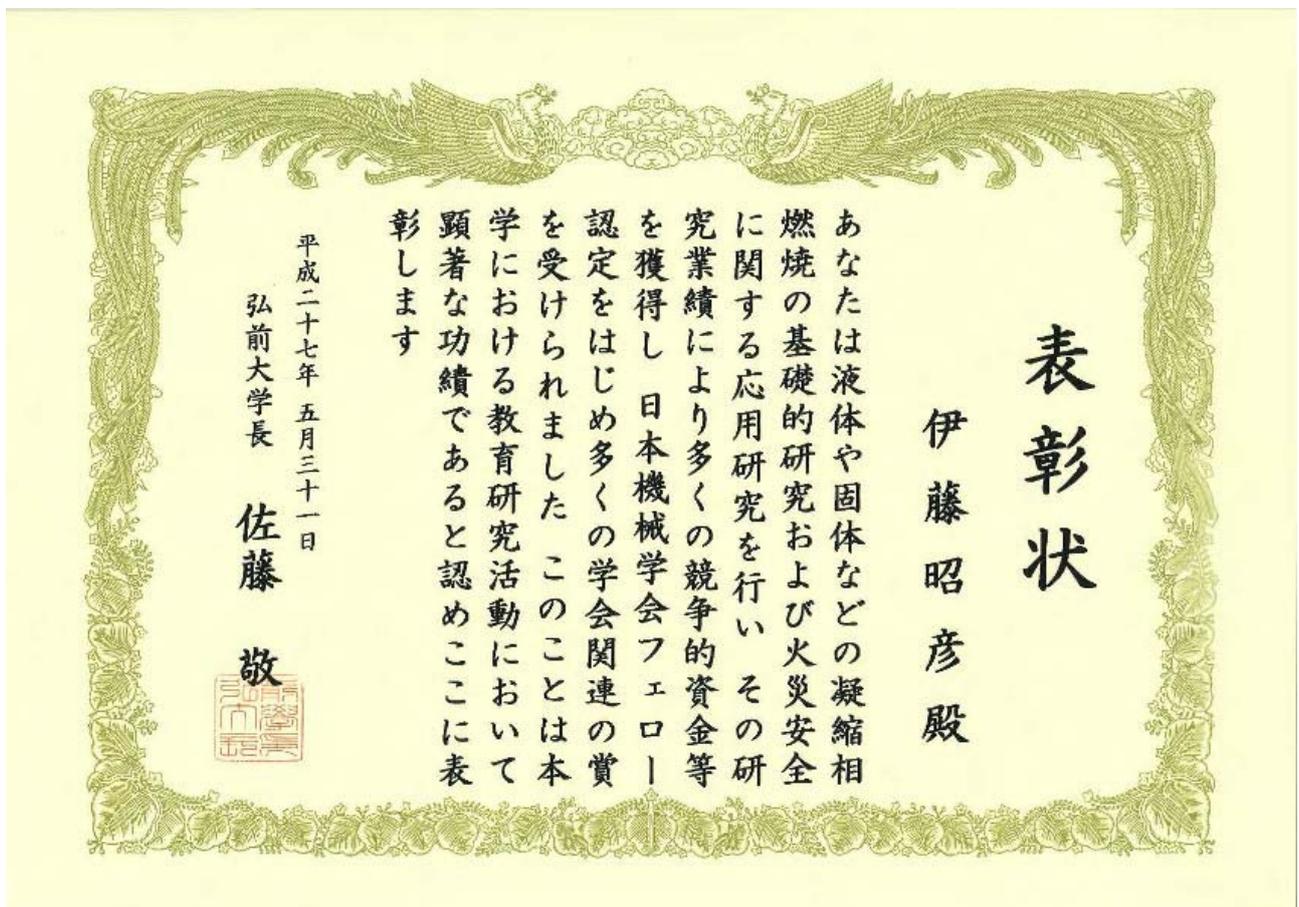
伊藤昭彦教授（知能機械工学科）が弘前大学表彰を受賞しました。

【本文】

賞の名称：弘前大学表彰

受賞者：伊藤昭彦教授

受賞日：2015 年 5 月 31 日



【掲載日】2015年6月11日

【学科別】物質創成化学科

【タイトル】

澤田英夫教授（物質創成化学科）が一般財団法人青森県工業技術教育振興会より”青森県工業技術教育振興会特別功労賞（平成27年2月24日）”を受賞。

【本文】

**受賞理由：**青森県において工業技術の分野で長年にわたり活動し学術研究，教育，又は技術について多大な貢献をした満年齢50歳以上60歳以下の者。

# 表彰状

澤田英夫 殿

あなたは青森県において工業技術  
の分野で長年にわたり活動し貢献さ  
れその功績は特に顕著であります

よって青森県工業技術教育振興会  
特別功労賞として賞状と副賞を贈り  
これを表彰します

平成27年2月24日

一般財団法人 青森県工業技術教育振興会

理事長 藤田成隆



【掲載日】 2015 年 6 月 16 日

【学科別】 知能機械工学科

【タイトル】

大学院博士前期課程 2 年（知能機械工学コース）の菊地憲至さんと佐川貢一教授（知能機械工学科）が MIPE AWARD 2015（Excellent paper）を受賞しました。

【本文】

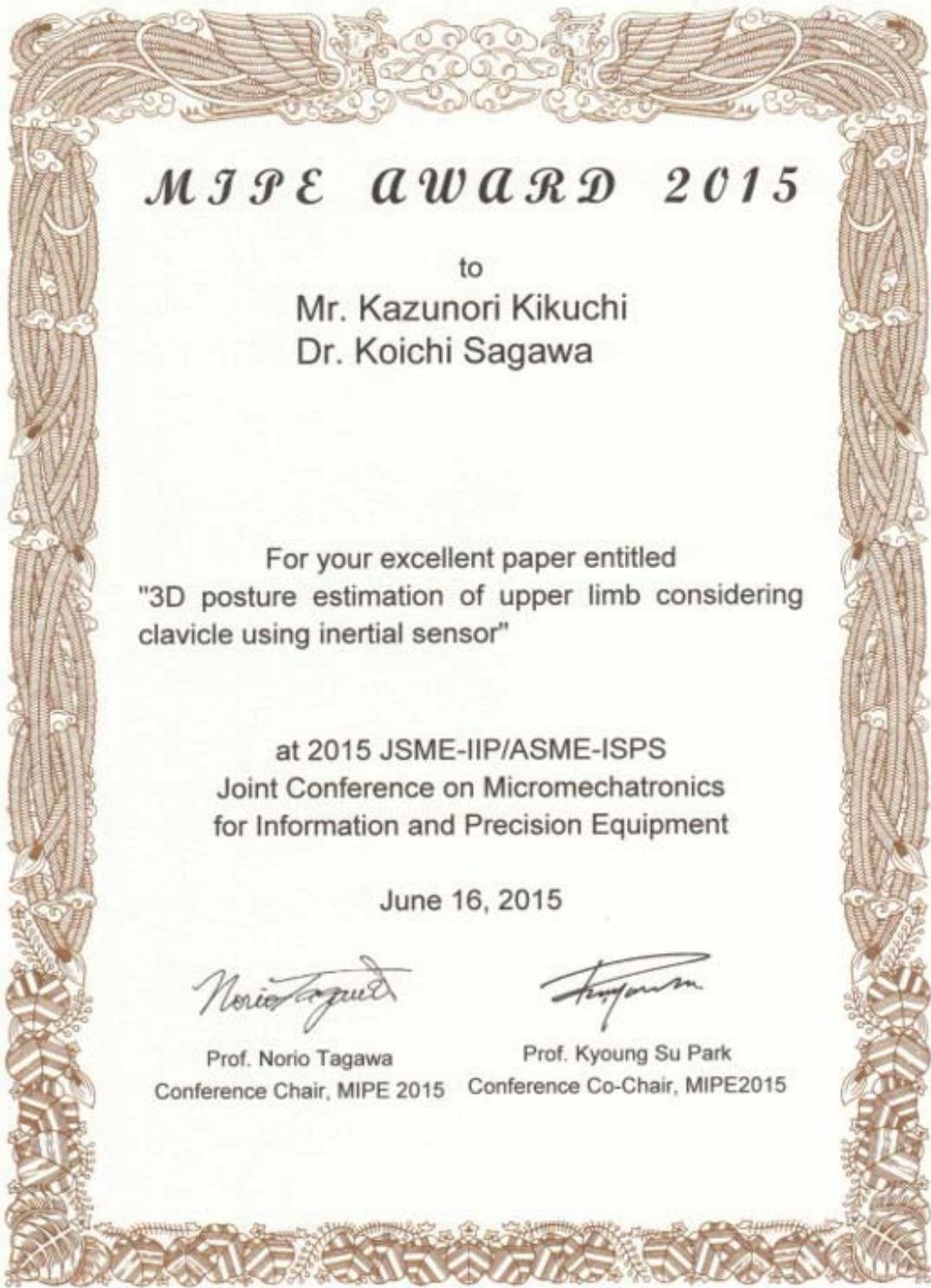
賞の名称：MIPE AWARD 2015 (Excellent paper)

受賞者：Kazunori Kikuchi, Koichi Sagawa（菊地憲至，佐川貢一）

学会名：2015 JSME-IIP/ASME-ISPS Joint Conference on Micromechatronics for Information and Precision Equipment (MIPE 2015)

受賞日：2015 年 6 月 16 日

論文題目：3D posture estimation of upper limb considering clavicle using inertial sensor



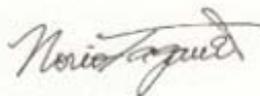
**MIPE AWARD 2015**

to  
Mr. Kazunori Kikuchi  
Dr. Koichi Sagawa

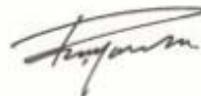
For your excellent paper entitled  
"3D posture estimation of upper limb considering  
clavicle using inertial sensor"

at 2015 JSME-IIP/ASME-ISPS  
Joint Conference on Micromechatronics  
for Information and Precision Equipment

June 16, 2015



Prof. Norio Tagawa  
Conference Chair, MIPE 2015



Prof. Kyoung Su Park  
Conference Co-Chair, MIPE2015

【掲載日】2015年7月10日

【学科別】物理科学科，知能機械工学科

【タイトル】

八戸工専・岩大工・一関高専・弘大理工の4校学術交流会で大学院博士後期課程3年（安全システム工学専攻）の北村隆雄さんが最優秀発表賞を，大学院博士前期課程1年（知能機械工学コース）の高橋 諒さんが優秀発表賞を受賞しました。

【本文】

賞の名称：最優秀発表賞

受賞者：北村隆雄（浅田秀樹研究室所属）

学会名：第4回4校学術交流会

受賞日：2015年7月10日

発表題目：重力レンズ効果を用いた宇宙における新奇なエネルギーの探査法

賞の名称：優秀発表賞

受賞者：高橋 諒（伊藤昭彦研究室所属）

学会名：第4回4校学術交流会

受賞日：2015年7月10日

発表題目：プール火炎の流れ場および温度場に及ぼす重力の影響

# 賞状

最優秀発表賞

弘前大学大学院理工学研究科

北村 隆雄 殿

あなたは第4回4校学術交流会  
において、最も優れた発表をお  
こなったのでこれを賞します

平成27年7月10日

平成27年度主管校

独立行政法人国立高等専門学校機構

一関工業高等専門学校長

柴田尚志



# 賞 状

## 優秀発表賞

弘前大学大学院理工学研究科

高橋 諒 殿

あなたは第4回4校学術交流会  
において、優れた発表をおこな  
ったのでこれを賞します

平成27年7月10日

平成27年度主管校

独立行政法人国立高等専門学校機構

一関工業高等専門学校長

柴田尚志



【掲載日】 2015 年 8 月 27 日

【学科別】 電子情報工学科

【タイトル】

小林徹哉さん（大学院博士前期課程電子情報工学コース 2016 年 3 月修了）が平成 26 年度電気学会電子・情報・システム部門大会奨励賞を受賞しました。

【本文】

賞の名称：平成 26 年度電気学会電子・情報・システム部門大会奨励賞

受賞者：小林徹哉（電子情報工学コース、2016 年 3 月修了）

論文題目：インダクタンス逆行列を用いた三次元集積回路の貫通シリコンビア間結合容量抽出（Sep., 2014）

学会名：電気学会 電子・情報・システム部門

受賞日：平成 27 年 8 月 27 日

平成26年電子・情報・システム部門大会

奨励賞

小林 徹哉 殿

論文発表

「インダクタンス逆行列を用いた三次元集積回路の貫通シリコンビア間結合容量抽出」による部門大会活性化への貢献

平成26年電子・情報・システム部門大会における標記の功績を顕彰するため電子・情報・システム部門表彰規定に基づき部門大会奨励賞を贈呈致します

平成27年8月27日

一般社団法人 電気学会  
電子・情報・システム部門  
部門長 宮崎 達雄

【掲載日】 2015 年 9 月 9 日

【学科別】 自然エネルギー学科

【タイトル】

大学院博士後期課程 3 年（北日本新エネルギー研究所）の Widayatno Wahyu さんが化学工学会第 47 回秋季大会で優秀ポスター発表賞を受賞しました。

【本文】

賞の名称：優秀ポスター発表賞

受賞者：Widayatno Wahyu (D3)

講演題目：金属担持  $\beta$  型ゼオライト触媒を用いたバイオオイルのアップグレード

会議名称および開催地：化学工学会第 47 回秋季大会（北海道大学）

受賞日：2015 年 9 月 9 日

# 表彰状

弘前大学

Widayatno Wahyu B 殿

金属担持 $\beta$ 型ゼオライト触媒を用いた  
バイオオイルのアップグレード

## 優秀ポスター発表賞

化学工学会第47回秋季大会における反応工学部会  
主催ポスター研究発表において、主題に関する貴殿の  
優れた研究発表に対し、優秀ポスター発表賞を贈呈し  
その名誉を讃えます

平成27年9月9日

公益社団法人 化学工学会

反応工学部会部会長

二井 晋



【掲載日】 2015 年 9 月 11 日

【学科別】 自然エネルギー学科

【タイトル】

大学院博士後期課程 3 年（北日本新エネルギー研究所）の Khaerudini Deni S さんが化学工学会第 47 回秋季大会で優秀ポスター発表賞を受賞しました。

【本文】

賞の名称：優秀ポスター発表賞

受賞者：Khaerudini Deni S (D3)

発表題目：中温作動型 SOFC 用ペロブスカイト酸化物型カソード  
(Bi<sub>0.3</sub>Sr<sub>0.7</sub>)(Co<sub>0.3</sub>Fe<sub>0.7</sub>)O<sub>3-δ</sub> の開発

会議名称および開催地：化学工学会第 47 回秋季大会（北海道大学）

受賞日：2015 年 9 月 11 日



# 表彰状

弘前大学

Khaerudini Deni S. 殿

中温作動型 SOFC 用ペロブスカイト酸化物型  
カソード  $(\text{Bi}_{0.3}\text{Sr}_{0.7})(\text{Co}_{0.3}\text{Fe}_{0.7})\text{O}_{3-\delta}$  の開発

## 優秀ポスター賞

化学工学会第 47 回秋季大会における「次世代の社会  
ニーズを考慮した各種電池等のエネルギーデバイスの  
材料からシステムまで」セッションでの  
主題に関する貴殿の優れた研究発表に対し、  
優秀ポスター賞を贈呈しその名誉を讃えます

平成 27 年 9 月 11 日

公益社団法人 化学工学会

エネルギー部会 部会長 松方正彦

材料・界面部会 部会長 山口 猛

反応工学部会 部会長 二井 晋

本部大会運営委員会 委員長 中川 紳好



【掲載日】2015年9月13日

【学科別】自然エネルギー学科

【タイトル】

大学院博士後期課程3年（北日本新エネルギー研究所）の Deni Shidqi Khaerudini さんと大学院博士前期課程2年（北日本新エネルギー研究所）の Wambrauw Winny Vince さんが平成27年度化学系学協会東北大会で優秀ポスター賞を受賞しました。

【本文】

賞の名称：優秀ポスター賞

受賞者：Deni Shidqi Khaerudini (D3)

発表題目：Evaluation of perovskite  $(\text{Bi}_{0.15}\text{La}_{0.27}\text{Sr}_{0.53})(\text{Co}_{0.25}\text{Fe}_{0.75})\text{O}_{3-\delta}$  as potential cathode materials for intermediate-temperature solid oxide fuel cells

会議名称および開催地：平成27年度化学系学協会東北大会（弘前大学）

受賞日：2015年9月13日

賞の名称：優秀ポスター賞

受賞者：Wambrauw Winny Vince (M2)

発表題目：着雪防止型太陽光発電道路照明システムの開発

会議名称および開催地：平成27年度化学系学協会東北大会（弘前大学）

受賞日：2015年9月13日



# 表彰状

優秀ポスター賞

*Deni Shidqi Khaerudini* 殿

2P128: Evaluation of perovskite ( $\text{Bi}_{0.15}\text{La}_{0.27}\text{Sr}_{0.53}$ )  
( $\text{Co}_{0.25}\text{Fe}_{0.75}$ ) $\text{O}_{3-\delta}$  as potential cathode materials for  
intermediate-temperature solid oxide fuel cells

あなたのポスター発表は平成27年度  
化学系学協会東北大会において  
優秀ポスター賞に選定されました。  
その栄誉を称えこれを賞します。

平成27年9月13日

公益社団法人 日本化学会東北支部

支部長 及川英俊





# 表彰状

優秀ポスター賞

*Wambrauw Winny Vince* 殿

1P086: 着雷防止型太陽光発電道路照明システムの  
開発

あなたのポスター発表は平成27年度  
化学系学協会東北大会において  
優秀ポスター賞に選定されました。  
その栄誉を称えこれを賞します。

平成27年9月13日

公益社団法人 日本化学会東北支部

支部長 及川英俊



【掲載日】 2015 年 9 月 13 日

【学科別】 物質創成化学科

【タイトル】

平成 27 年度化学系学協会東北大会において物質創成化学科の各研究室に所属の大学院生 8 名（博士後期課程 3 名，博士前期課程 5 名）が“優秀ポスター賞”を受賞しました。

【本文】

平成 27 年度化学系学協会東北大会（9 月 12, 13 日）において物質創成化学科の各研究室に所属の大学院生 8 名（博士後期課程 3 名，博士前期課程 5 名）が審査対象となるポスター発表 225 件の中から選出され“優秀ポスター賞”を受賞しました。

○無機化学/分析化学/環境化学

・ 1P005 小笠原里奈（糠塚研究室）“人工尿からのコンドロイチン硫酸の抽出におけるジルコニア粒子と化学修飾シリカの比較”

○有機化学

・ 1P072 高橋正寛（川上研究室）

“Synthesis and Photophysical Properties of 2-Hydroxytryptanthrin Derivatives and 2-(4-Aminophenyl)tryptanthrin Derivatives”

・ 1P076 関口龍太（伊東研究室）

“Synthesis and Properties of Warped Nanographene with Haxabenzocoronene Subunits”

・ 2P046 高田千紘（萩原研究室）

“グアニン塩基に富む RNA の構造と機能制御”

○材料化学

・ 1P128 佐々木春菜（吉澤研究室）

“Spontaneous symmetric breaking observed for some achiral liquid crystal oligomers”

・ 2P091 大畑 淳（鷺坂研究室）

“Interfacial properties of Hyper-Branched Double-Hydrocarbon-Tail Surfactants”

・ 2P104 及川祐梨（澤田研究室）

“フルオロアルキル基含有ビニルトリメトキシシランオリゴマー／ポリカーボネートナノコンポジット類の調製と応用”

○電気化学

・ 2P117 奥村優人（阿部研究室）

“Unique characteristics of organic p-n bilayer composed of perylene derivative/cobalt phthalocyanine leading to a redox reaction in the dark”

【掲載日】 2015 年 9 月 17 日

【学科別】 知能機械工学科

【タイトル】

大学院博士前期課程 2 年（知能機械工学コース 麓研究室）の山上廣城さんが 10th International Conference on Two-Phase Systems for Space and Ground Applications で Notable Poster Award (Mohri Poster Prize)を受賞しました。

【本文】

弘前大学大学院理工学研究科・博士前期 2 年 山上廣城（ヤマガミ コウキ）君（知能機械麓研究室）が以下の学会において以下の題目で Notable Poster Award (Mohri Poster Prize)を受賞しました。

学会名：10th International Conference on Two-Phase Systems for Space and Ground Applications

題目：「Heat Transfer Enhancement Mechanism of Open-Loop Pulsating Heat Pipe Using Self-Rewetting Fluids」

*The Joint Conference of  
6th International Symposium on Physical Sciences in Space  
and  
10th International Conference on Two-Phase Systems for  
Space and Ground Applications*

## ***Notable Poster Award***

*Mohri Poster session*

*Presented to*

# ***Koki Yamagami***

*Hirosaki University*



毛利 健

*Mamoru Mohri*

*Former Astronaut  
Chief Executive Director  
National Museum of Emerging Science and Innovation*

*September 17, 2015 Kyoto, Japan*

【掲載日】2015年10月22日

【学科別】知能機械工学科

【タイトル】

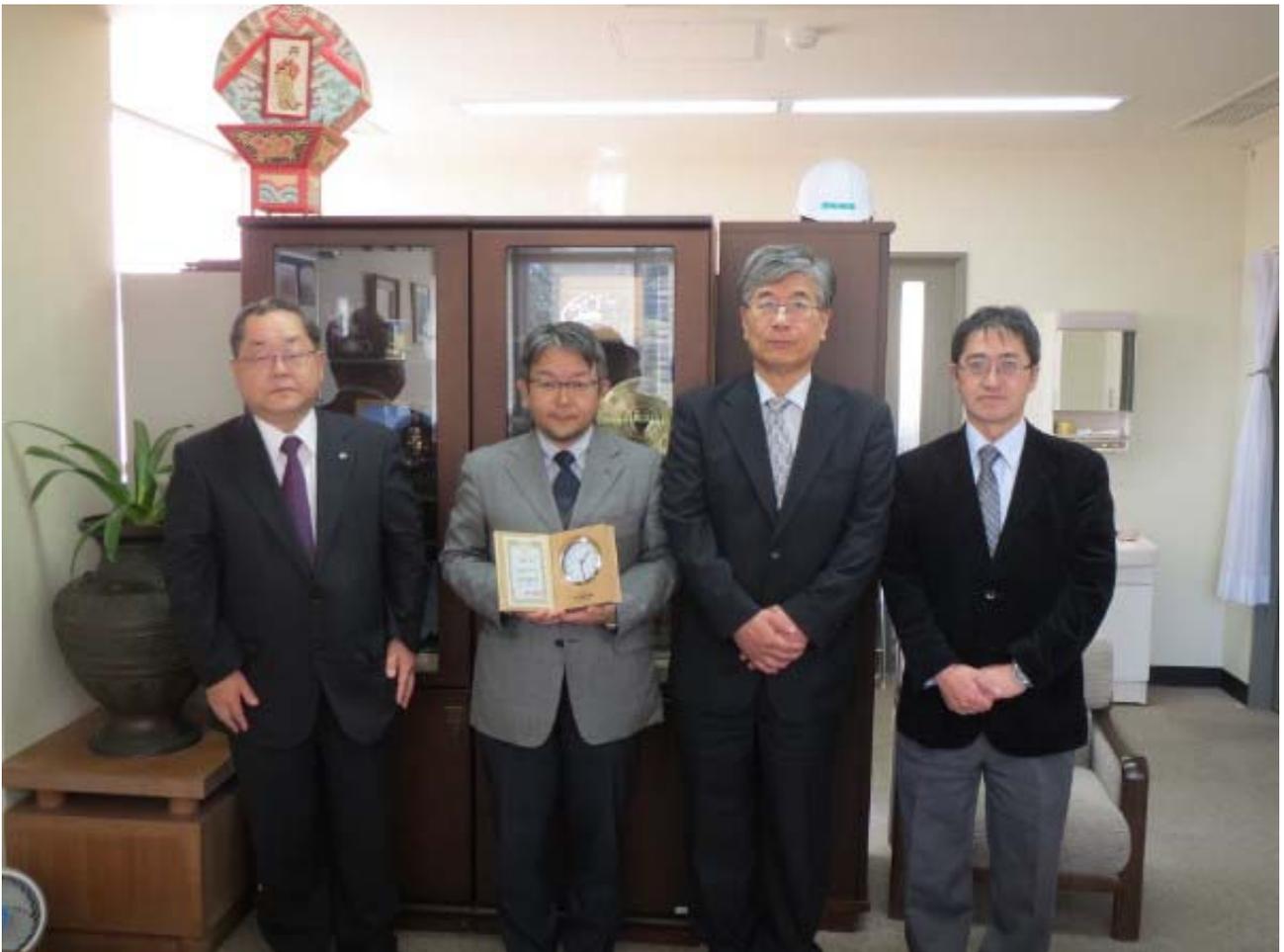
マツダ財団研究助成「科学技術振興関係」部門に採択されました。

【本文】

本学大学院理工学研究科の麓 耕二 准教授の研究課題「低温環境下において自励的に動作するマイクロ熱輸送デバイスを用いた実用化基盤技術の構築」が、第31回（2015年度）マツダ財団研究助成「科学技術振興関係」部門に採択されました。

2015年10月22日、同財団の佛圓哲朗事務局長代理より麓准教授へ贈呈書が手渡されました。同研究は、積雪寒冷地における信号機への着氷雪防除を目的としており、信号機の電子基盤からの排熱を輸送・伝熱することで着雪防除に効果的な熱供給方法を探索します。研究期間は2年間で、積雪寒冷地域の実問題解消へ向けた研究が行われます。

なお、麓准教授の同財団からの採択は2006年に引き続き2度目となります。



【掲載日】 2015 年 10 月 23 日

【学科別】 自然エネルギー学科

【タイトル】

2015.3.1～2015.3.5 日本学術振興会「第 7 回 HOPE ミーティング Seventh HOPE Meeting with Nobel Laureates」に大学院博士後期課程 3 年（北日本エネルギー研究所）の Deni Shidqi Khaerudini さんが参加しました。

【本文】

2015.3.1～2015.3.5 に東京で開催された日本学術振興会「第 7 回 HOPE ミーティング Seventh HOPE Meeting with Nobel Laureates」に大学院博士後期課程 3 年（北日本エネルギー研究所）の Deni Shidqi Khaerudini さんがインドネシア代表の 1 人に選ばれ参加しました。

「Seventh HOPE Meeting with Nobel Laureates」はアジア・太平洋アフリカ地域から選抜された大学院生等約 75 名が参加し、ノーベル賞受賞者を始め、国内外の著名な研究者との対話や、同世代の研究者達との交流等、さらには、人文・社会科学・芸術などの多彩な分野の公演やプログラムを通じて、将来の科学研究を担う研究者として飛躍する機会を提供するために開催されています。





Stream 1  
19th 21



Nobel  
Prize  
Dialogue

*Science & Society*

Nobelmedia JSPS

**【掲載日】** 2015 年 10 月 23 日

**【学科別】** 理工学部全般

**【タイトル】**

『化石の模型作りに挑戦 弘大総合文化祭 科学の楽しさ学ぶ』

**【本文】**

陸奥新報 2015 年 10 月 23 日（金）19 面掲載



## 化石の模型作りに挑戦

弘前大学 総合文化祭 科学の楽しさ学ぶ

弘前大学理工学部 (宮永崇史学部長) は 18日、同大総合文化祭の二環として、文京キャンパスの同学部棟などで科学の楽しさを学ぶイベント「楽しい科学」。「サイエンスへの招待」を開き、参加者が自然現象や最先端技術の体験を通じて科学……  
 手作りの化石の模型に好きな色を付ける子どもたち

の魅力に触れた。「楽しい」は16教室、「サイエンス」は19教室を開講し、ドローン操縦やLEGOロボット製作、超伝導、医用機械システム、機械部品の耐久性実験などさまざまな分野の教室が設けられた。

化石の模型を作る体験教室にはたくさんの小学生たちが参加。三葉虫の実物の化石で鋳型を取り、鋳型に石膏を注いで模型作りに挑戦した。桔梗野小学校4年の尾野沙雪さんは「化石は硬くてぼこぼこして

※この記事は、陸奥新報社提供です。無断転載はできません。

[問合せ先] 弘前大学理工学研究科  
 jm3505@hirosaki-u.ac.jp

(成田真矢)

【掲載日】 2015 年 11 月 12 日

【学科別】 物質創成化学科

【タイトル】

第 5 回 CSJ 化学フェスタで大学院博士後期課程 2 年の関口龍太君が優秀ポスター発表賞を授賞しました。

【本文】

2015 年 10 月 13 日～15 日に東京都のタワーホール船堀で開催された日本化学会主催の第 5 回 CSJ 化学フェスタで、伊東研究室所属の大学院博士後期課程 2 年関口龍太君が優秀ポスター発表賞（有機化学分野）を授賞しました。

賞の名称：優秀ポスター発表賞（有機化学分野）

受賞者：関口 龍太

講演題目：ヘキサベンゾコロネン骨格を基盤としたワープド・ナノグラフェンの合成研究  
学会名（開催場所）：第 5 回 CSJ 化学フェスタ（タワーホール船堀，東京）

第 5 回 CSJ 化学フェスタ HP:<http://www.csj.jp/festa/2015/>



優秀ポスター発表賞  
*CSJ Poster Presentation Award 2015 for  
Excellent Research*

弘前大学 大学院理工学研究科 伊東俊司研究室  
関口 龍太 殿

発表演題

ヘキサベンゾコロネン骨格を基盤とした  
ワーブド・ナノグラフェンの合成研究

貴殿は「-日本化学会秋季事業-第5回 CSJ  
化学フェスタ 2015」において優秀なポス  
ター発表をされましたのでここに表彰い  
たします

平成 27 年 11 月 12 日

公益社団法人日本化学会

平成 27 年度会長 榊原



【掲載日】 2015 年 11 月 22 日

【学科別】 数理科学科

【タイトル】

平成 27 年度東北 OR セミナー若手研究交流会で大学院博士後期課程安全システム工学専攻 3 年の小笠原悠さんが学生優秀発表賞を授賞しました。

【本文】

2015 年 11 月 21 日～22 日に東北大学川渡共同セミナーセンターで日本オペレーションズ・リサーチ学会東北支部事業として開催された平成 27 年度東北 OR セミナー若手研究交流会で、金研究室所属の大学院博士後期課程安全システム工学専攻 3 年小笠原悠さんが学生優秀発表賞を授賞しました。

賞の名称：学生優秀発表賞

受賞者：小笠原 悠

発表題目：リベニューマネジメントにおけるインターナルファクターを考慮した動的計画モデル

会議名（開催場所）：平成 27 年度東北 OR セミナー若手研究交流会（東北大学川渡共同セミナーセンター）

平成 27 年度東北 OR セミナー若手研究交流会 HP:

[http://www.akita-pu.ac.jp/system/mse/mis/inakawa/public\\_html/tmp/tors/index.html](http://www.akita-pu.ac.jp/system/mse/mis/inakawa/public_html/tmp/tors/index.html)

# 表彰状

## 学生優秀発表賞

小笠原 悠 殿

あなたが平成27年度東北ORセミナー  
若手研究交流会で発表された「リベニ  
ューマネジメントにおけるインターナ  
ルファクターを考慮した動的計画モデ  
ル」は特に優秀と認められました  
よってここにその榮譽をたたえ賞状を  
贈呈いたします

平成27年11月22日

日本オペレーションズ・リサーチ学会 東北支部

支部長 中山 明

【掲載日】 2015 年 11 月 27 日

【学科別】 自然エネルギー学科

【タイトル】

大学院博士後期課程（北日本新エネルギー研究所）の Patchiya Phanthong さんが平成 27 年度化学工学会群馬大会学生賞（銀賞）を受賞しました。

【本文】

賞の名称：学生賞（銀賞）

受賞者：Patchiya Phanthong (D2)

講演題目：超両疎媒性を有するナノセルロス膜の試作と評価

会議名称および開催地：平成 27 年度化学工学会群馬大会

受賞日：2015 年 11 月 27 日

# 表彰状

弘前大学

Phanthong Patchiya 殿

超両疎媒性を有するナノセルロス膜の試作と評価

## 銀賞

主題に関する貴殿の優れた研究発表に対し  
平成27年度化学工学会群馬大会学生賞を  
贈呈しその栄誉を讃えます

平成27年11月27日

公益社団法人 化学工学会 関東支部  
支部長 朝隈純俊



【掲載日】 2015 年 11 月 30 日

【学科別】 電子情報工学科

【タイトル】

大学院博士前期課程 1 年の田近龍平さん（電子情報工学コース）が IEEE Sendai Section で IEEE STUDENT AWARDS - The Best Paper Prize - を受賞しました。

【本文】

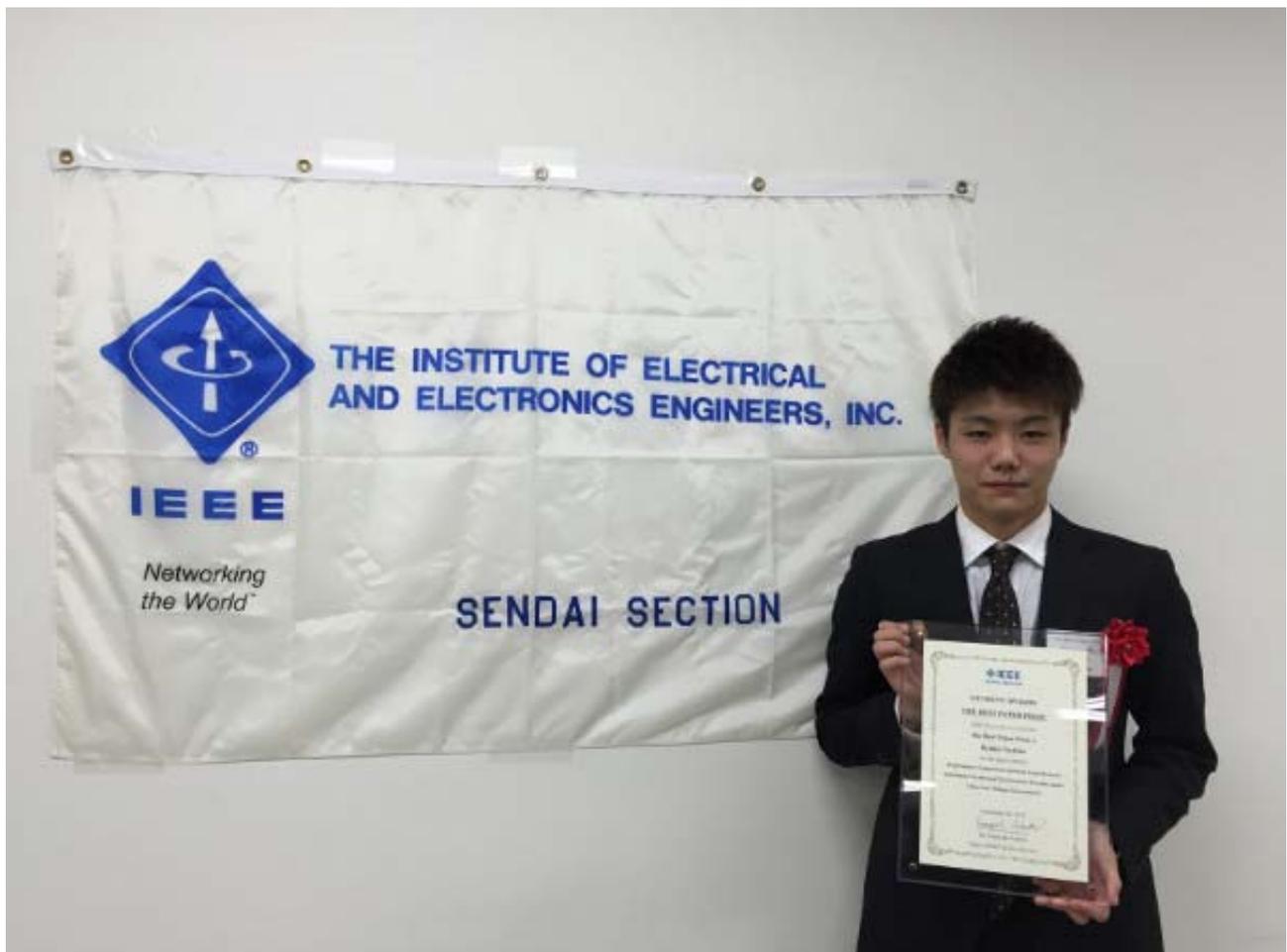
賞の名称：IEEE STUDENT AWARDS - The Best Paper Prize -

受賞者：電子情報工学コース，大学院博士前期課程 1 年 田近龍平

講演題目：Performance Comparison between Asynchronous Self-timed Circuits and Synchronous Circuits under Ultra Low Voltage Environment

学会名：IEEE Sendai Section

受賞日：2015 年 11 月 30 日



【掲載日】2015年12月4日

【学科別】物質創成化学科

【タイトル】

平成27年12月4日に岩手県花巻市で開催された電気化学会東北支部第28回東北若手の会において、福井健馬君（阿部研究室）が優秀発表賞を受賞しました。

【本文】

学会名：電気化学会東北支部第28回東北若手の会 優秀発表賞

受賞者：福井健馬（大学院博士前期課程理工学専攻物質創成化学コース2年）

発表タイトル：「有機 p-n 接合体系光カソードと無機半導体系光アノードからなる水の光分解システム」

電気化学会東北支部 第28回東北若手の会

# 優秀発表賞

弘前大学 福井 健馬 殿

発表題目

有機 p-n 接合体系光カソードと無機半導  
体系光アノードからなる水の光分解シス  
テム

貴殿は、電気化学会東北支部第28回  
東北若手の会において、優秀な発表を  
されましたので、これを賞します

平成27年12月5日

電気化学会東北支部

支部長 西澤 松彦

